

東京東江戸川ロータリークラブ

WEEKLY REPORT VOL.43

No.30・31 第 2054・2055回 2012.2.28

<http://e-edogawa-rc.com/>

ここの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach within to Embrace Humanity

RI会長 カルヤン・バネルジー



ロータリーの力を 今こそ一つに

With All-hands of Rotary

クラブ会長 猪野弘行

◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目) ◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30

◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511



本日の卓話

(紹介者 城戸君)

「米山学友との交流」

(株)シールド 代表取締役
東京荒川RC会員 元会長 元北分区幹事
地区米山奨学生委員

服部支朗氏

(紹介者 春原君)

「復興支援&追悼供養イベントをつくる。
10年計画」

(株)東京葬祭営業本部 本部長
尾上正幸氏

《2月7日例会報告》

点鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

「BIRTH - DAY - SONG」



来賓紹介

◎ゲスト 3名

田村千代子さん (田村会員令夫人)
一樹博子さん (一樹会員令夫人)
ゴムボ・ボロルトヤさん (米山奨学生)

◎ビジター 1名

長島将康氏 (江戸川中央)

以上 4名

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
34名	29名	85.29%	100%

会長報告

世界理解月間 (2月)

○米山奨学生、ゴムボ・ボロルトヤさんに奨学生お渡し。



○交換留学生ホストファミリー受入れ先のお願い。

幹事報告

○ガバナー月信(2月号)ロータリーの友(2月号)を配布。

会長 猪野弘行
副会長 鈴木義雄
幹事 田村亘

会報・雑誌委員会 一樹靖人・嶋村文男・中村新一郎
事務局 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774

- 本日、PM6:30～小岩「ニューオークラ」にて、第3回クラブフォーラム(国際奉仕)開催。
 - 2月13日(月)PM5:00～ロイヤルパークホテル3階「クラウンルーム」にて、第6回東分区会長幹事会開催。猪野会長、田村幹事出席。
 - 2月26日(日)AM9:30～日本大学第一中学高等学校多目的ホール並びに両国界隈にて、インタークト地区合同活動並びに地区表彰授与式開催。田中インタークト委員長、岡村地区インタークト委員長出席。
 - インドNID(全国一斉ポリオワクチン投与)活動参加のお誘いがまいりました。インドの地を訪れ、実際にポリオワクチン2滴をインドの子供達に投与する体験を通して、ポリオ撲滅活動の実際に触れて頂きたいとの趣旨でございます。
実施月日：2012年4月1日(日)
実施場所：インド・デリー市北部
渡航日程：2泊4日(最短行程：3/30(金)成田発～4/2(月)朝成田着)
予算：23～24万円
(オプショナルツアー別途・2名1室の場合)
参加方法：①R I 第2830地区のツアーに参加
②個人参加
当地区においても希望者が多数の場合ツアーを編成する場合がございます。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。
 - 第17回国際ロータリー日本青少年交換研究会札幌会議のご案内が参りました。
開催期間：4月28日(土)～29日(日)
会場：札幌パークホテル
登録料：10,000円
(懇親会参加希望者は別途3,000円)
詳細は事務局までお問い合わせ下さい。
 - 次週2月14日(火)は2月22日(水)地区大会への移動例会となります。タワーホール船堀での例会はございませんので、お間違えの無い様お願い致します。
- 例会臨時変更のお知らせ ———
- 2月27日(月)
- ・東京上野RC → 移動例会(2/22(水)地区大会)

委員会報告

<会報・雑誌委員会>
・ロータリーの友ご紹介。

<社会奉仕委員会>

- ・3月1日(木)障がいを超えるアートのちから展パートⅢの件。

《卓話》

2月7日の卓話は、メンバー・国際奉仕委員長、小野勇二君の「感染症ポリオ残り1%の闘い」でした。



本日入金…¥ 47,000
今期累計…¥ 755,189
基金合計…¥ 11,275,791

ニコニコ情報

①本日の卓話

メンバー 小野勇二君に期待致します。

福島君、三浦君、傳谷君、鹿野君、浅井君、
村山君、塚田君、鈴木(義)君、阿部君、須賀君、
森本君、平田君、田村君、岡村君、荻原君、
中村君、田中君、城戸君…①

今野君…胸に赤色と黄色のバラがついていました。

小野君…赤いバラ、有難うございました。本日の卓話宜しくお願ひします。

猪野君…小野さん、本日の卓話・フォーラム楽しみにしております。

嶋村君…浅井さん、ありがとうございます。

一榎君…17年目になりました。本日は妻を宜しくお願い致します。

計23名

第8回定例理事役員会議事録

日 時：平成24年2月7日(火) AM11:15～

場 所：タワーホール船堀 2階「藤の間」

出席者：浅井、阿部、猪野、今野、岡村、荻原、
小野、鹿野、鈴木(義)、嶋村、中村、
茂手木、森本、田村

(50音順・敬称略) 12名

決議事項(承認事項)

1、交換留学生受入の件(継続議案) 保留

2、3月14日(水)RE-5合同夜間例会

参加費 5,000円

承認

報告事項

1、国際大会の件

2、3月1日(木)アート展の件

3、その他

2011～2012年度
国際ロータリー第2580地区
地区大会

開催日：平成24年2月22日（水）
会場：帝国ホテル
ホストクラブ：東京足立ロータリークラブ

《2月22日例会報告》

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
34名	26名	76.47%	100%



地区インタークト合同活動
「東京中華学校春節祭」参加報告

実施日：1月29日（日）

一昨年度、私は地区委員として強く意見をし、海外研修を休止に至らしました。その代わりと言っては何ですが、予てから身近に出来るIA本来の国際交流（国際理解の機会の場）を考えていたところ、塩野地区委員からの提案もあり、手始

めに東京中華学校との交流に動く事に致しました。

学校を訪問し、校長先生とのお話で、毎年一月の最終日曜日に開催される「春節祭」に参加してみてはどうかのご意見に賛同する事にし、学校内を案内して頂きました。電子黒板等の学習設備の充実に加え、先生方の熱く厳しい指導の下、素晴らしい進学実績を誇っており、特筆すべき点が語学教育（中国語を中心に日本語・英語）の重視で、その成果は授業を見学させて頂きながら実感させて頂きました。

この厳しい学習内容の中、廊下に飾られた生徒の絵に描かれた沢山の笑顔に、改めて勉強を楽しんでいる姿を印象づけられました。

当日JR四ツ谷駅の改札口に9時10分に集合し、アクター13名、顧問教師5名、ロータリアン6名で訪問しました。早速温かい笑顔で迎えられ、アクターにはお年玉が配られ、私たちは校長室で春節祭の内容等の説明を丁寧に受けました。



10時20分からの開会式では成績優秀者による獅子舞（目玉）が披露され、父兄の方々と一緒に楽しませて頂きました。台湾の国旗掲揚の際、校長先生を始め参列者全員の旗を見つめる姿に、愛国心と誇りが満ち溢れておりました。日本の明治時代のよき教育姿勢を継承しており、台湾が日本国だった時代があった事を彷彿させる感動的な瞬間でした。

さて台湾の夜店のような模擬店が沢山出ている講堂へと場所を移し、数々の料理に舌鼓を打ちました。一番人気は何と言っても、卒業生でもある料理の鉄人「陳健一」さん自ら振舞う、坦々麺でした。長蛇の列にも皆さん笑顔でお待ちになっておられ、そのお味は勿論天下一品でした。



楽しいと時間はあつという間に過ぎてしまい、解散前の校庭でのミーティングとなりました。最初に教わった片言の中国語で、在校生と少し交流がはかれた模様で、宿題の感想文が楽しみです。これを期に、外国語を学ぼうという意識が芽生えてくれたら嬉しく思います。今回の経験を基に、国際交流における<未来への実なるレール>が引けたらと思います。



(記：岡 村 利 之)

第5回全国RYLA研究会出席報告



2月5日(日)第5回全国RYLA研究会に、岡村地区インタークト委員長と共に出席しました。私自身は3回目となる出席となります。当2580地区はRYLAは行っていない中、毎年参加者が増えている様で(29地区133名のロータリアンが参加)、年々熱の入った会議になっているという印象を受けました。

今井鎮雄元RI理事の開会点鐘よりスタートし、同じく元RI理事の南園義一氏の基調講演がありました。南園氏は、東日本大震災後の今、“ロータリーは何をすべきか?”という話から始められ、ロータリーは人を愛し、人を敬い、それは“共に心を共有する”という事を諭すように語られました。そして、ロータリーの未来に向け、ロータリーは常に時代に適応した存在であり続ける事の大切さを強調されていました。それは型通りでなく、いい世

界を作る為に、各々のクラブが様々な奉仕活動を実施することだと話されました。新世代奉仕の件についても、一緒に行動する中で、ロータリアンが若者と一緒に語り、論じ合うことが大切だと言われていました。

続いて行われた今井氏の基調講演では、自らが35年間RYLAを開催している中で、その目的は地域の優秀な青少年を発掘する為、ロータリーが地域社会の窓口となって活動し、若者のリーダーシップとモチベーションを高めることが重要であると語られました。

次にRI・RYLA委員会より、2つの報告が行われました。本年1月のRI理事会において、次年度より地区及び各クラブに「新世代委員会」を設置することを奨励するという件と、今年6月に第1回全国インタークト委員会が神戸で開催されることが報告されました。

昼食をはさんでからは、RYLArianの報告と各地区のRYLAの活動実績報告がパネルディスカッション形式で行われました。

そして最後に質疑応答があり 10人以上のロータリアンからの様々な質問が行われ、各地区でのRYLAへの関心の高さが表れているものでした。

日本人として3人目のRI会長となる田中作次年度の来年の5月には、ベルリンとハワイそして広島において“ロータリー平和会議”が開催されるとの事。そしてそのターゲットに「Young Generation」であるという事が発表されました。

今後ロータリーにおいては四大綱領を立体的に捉え、様々な角度から有機的にクラブが自立性を持って、自由に効果的な活動をすることが大切であるという事。そして最後の今井氏の講評の中で“小さい事が正しい事なら、世界的に影響を与えることが出来るかもしれない”ということを話されました。その言葉に、“新世代”と共に小さい事からスタートして行く事の大切さを学ぶことが出来ました。感謝。

(記：嶋 村 文 男)

